研究課題番号	4G-2101
研究課題名	マイクロカプセル化わさび成分によるヒアリのコンテナ貨物侵入阻止とシリコン樹脂充填によるコンテナヤードでのヒアリ営巣阻止技術の確立と応用
研究実施期間	2021年度～2023年度
研究機関名	兵庫県立大学
研究代表者名	橋本佳明

1. 委員の指摘及び提言概要

ヒアリ定着阻止技術の確立はきわめて重要であり、推進費の課題として採択され、着実に目標が達成されたことは評価できる。本研究課題の参画者による予備的、先駆的な研究によって、開発すべき技術が明確になっていたため、要を得た研究課題の設定に基づいた技術開発が実施されている。学術的な意義よりも社会実装の面から高く評価できる。いわゆる「社会実装」がされないという意味のない研究であり、引き続き、現場の行政等との連携のもとで課題を進められることを期待する。残留性を考えると「カプセル」の生分解化が期待される。広報活動は、想定以上に実施出来ていると考える。現時点での発表論文数は少ないが、社会実装をさらに進めるためにも研究成果を国際的に発信してほしい。

2. 採点結果

評価ランク：A